

鎮痛消炎薬

フレッシュタイムローションF

第2類医薬品



ご使用に際して、この添付文書を必ずお読みください。
又、必要な時に読めるように大切に保管してください。

フレッシュタイムローションFは、痛みやはれのもとに直接作用するフェルビナクを3.0%配合した非ステロイド系の鎮痛消炎薬です。

フェルビナクが痛みの発生に関与するプロスタグランジンの生成を抑制して肩・腰・関節・筋肉の痛みにすぐれた効き目をあらわします。背中や腰などの手の届きにくいところにもぬりやすい容器形状で、痛みの強い患部にもやさしくねれます。

l-メントール3.0%配合により、塗布後心地よい清涼感があります。

⚠ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起りやすくなります。)

1. 次の人は使用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状(例えば発疹・発赤、かゆみ、かぶれなど)を起こしたことがある人。
- (2) ぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (4) 15歳未満の小児。

2. 次の部位には使用しないでください

- (1) 目の周囲、粘膜等。
- (2) 湿疹、かぶれ、傷口、又は化膿している患部。



相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 薬などによりアレルギー症状(例えば発疹・発赤、かゆみ、かぶれなど)を起こしたことがある人。



2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

| 関係部位 | 症状 |
|------|--------------------------|
| 皮膚 | 発疹・発赤、かゆみ、はれ、ヒリヒリ感、かぶれなど |

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

| 症状の名称 | 症状 |
|--------------------|---|
| ショック (アナフィラキシー) | 使用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。 |

3. 5~6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

【効能・効果】

○肩こりに伴う肩の痛み、筋肉痛、関節痛、腰痛、腱鞘炎（手・手首・足首の痛みと腫れ）、肘の痛み（テニス肘など）、打撲、捻挫

【用法・用量】1日2～4回、適量を患部に塗布してください。

（用法・用量に関する注意）

- (1) 用法及び用量を厳守してください。
- (2) 目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (3) 外用にのみ使用してください。
- (4) 薬剤塗布後の患部をラップフィルムなどの通気性の悪いもので覆わないでください。



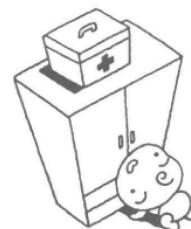
【成分・分量とその主な作用】(100mL中)

| 成分 | 分量 | 主な作用 |
|---------|------|-----------------------------|
| フェルビナク | 3.0g | 非ステロイド系の鎮痛消炎成分で、痛みやはれを鎮めます。 |
| l-メントール | 3.0g | 清涼感を与え、痛みをやわらげます。 |

添加物としてBHT、エタノール、クエン酸、ジイソプロパノールアミン、マクロゴール、グリチルレチン酸、ヒプロメロースを含有します。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して立てて保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 振発性がありますので、使用後はキャップをしっかりと締めてください。
- (4) 他の容器に入れ替えないでください。
(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)
- (5) 火気に近づけないでください。
- (6) 火の中に投じないでください。
- (7) 本剤のついた手で、目などの粘膜に触れないでください。
- (8) メガネ、時計、アクセサリーなどの金属類、化繊の衣類、プラスチック類、床や家具などの塗装面などに付着すると変質があるので、付着しないように注意してください。
- (9) 使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。また、使用期限内であってもなるべく速やかに使用してください。



本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店あるいは下記にお願いします。
万協製薬株式会社 「お客様相談室」
電話0598-30-5376 受付時間10:00～17:00(ただし、土、日、祝祭日は除きます。)

副作用被害救済制度のお問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
□フリーダイヤル 0120(149) 931

発売元 アスケン製薬株式会社
岐阜県瑞浪市山田町字小洞2008

製造 販売元 万協製薬株式会社
三重県多気郡多気町五桂1169-142